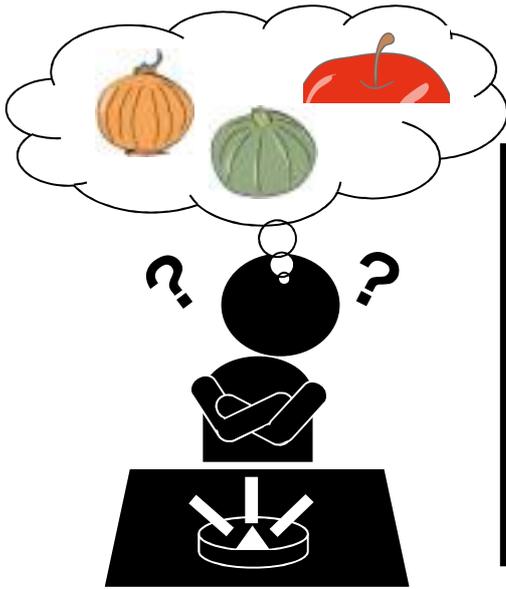


FASMAC

植物異物同定用プライマーセット



植物異物同定用プライマーの特徴

- 植物の特異的な領域を増幅するように設計
- カビ・酵母は増幅しない
- PCR増幅産物長が短いため(約350~400bp)、DNAが加熱等で損傷していても増幅し易い

商品名 : 植物異物同定用プライマーセット
商品コード : F111-1K
容量 : 30反応分 (● F-primer、● R-primer)
保存方法 : -20℃
有効期限 : 製造から2年
希望納入価格 : 23,000円(税別)



- ◆ 製品は、ハウス食品株式会社のライセンス(特許第4205485号)を受け、株式会社ファスマックが製造販売しています。
- ◆ 製品にはPCRに必要な酵素やバッファー類やシーケンス解析に必要な試薬類は含まれておりません。

【お問合せ先】

株式会社ファスマック 遺伝子検査事業部

TEL 046-295-8787 FAX 046-294-3738



<http://www.fasmac.co.jp/gmo@fasmac.co.jp>

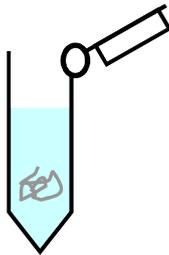
簡易

検査

フロー

Step1: DNA抽出

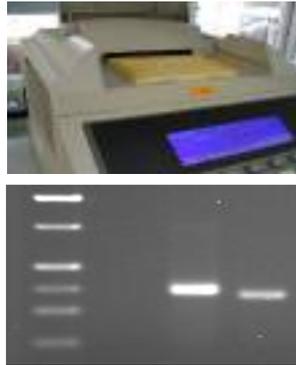
植物由来の異物からDNAを抽出します。



Step2: PCR

指定の反応液組成、サイクルでPCRをかけます。

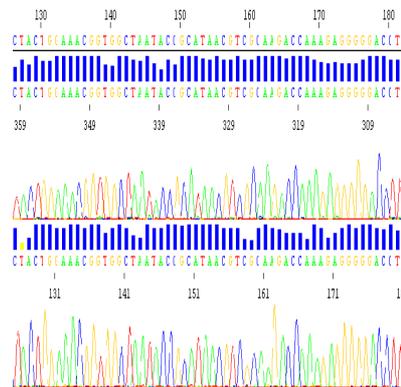
バンドサイズは約350~400bpと短めなので、加熱等でDNAに損傷があっても増幅し易くなっています。



Step3: シーケンス

シーケンサーで増幅バンドの塩基配列を読み取ります。

ファスマックにて、[シーケンス受託サービス](#)を行っています。シーケンサーをお持ちでないお客様はご相談下さい。



Step4: 公共データベースを使用して解析

DDBJ、NCBIなどの公共データベースから異物を同定します。

下表は、大豆をサンプルとした検証結果です。

サンプル	Sequence Entry	Accession No	%
大豆 (学名: Glycine max) 	Glycine max 18S ribosomal RNA gene, partial sequence;	FJ609734	100
	Glycine max cultivar Hwangkeum 18S ribosomal RNA gene, partial sequence	EU118312	100
	Glycine soja cultivar IT182932 18S ribosomal RNA ene, partial sequence	EU118313	100
	Glycine max voucher PS1684MT01 18S ribosomal RNA gene, partial sequence	FJ980442	100
	Glycine max isolate 48Hidatsa internal transcribed spacer 1, partial sequence	AF144654	99.47

上位5つ全てがダイズ属 (Glycine)